

広報

平成元年

なかのしま

9月 No.193

編集と発行／南蒲原郡中之島町役場企画課
(〒954-01 ☎0258-66-2270)

おもな内容

- 祝成人…新成人インタビュー ②～③
- いつまでもお元気で ④～⑥
- 議会報告 ⑦
- 上通保育所建設に着手 ⑧
- 健康とアルコール ⑨～⑩
- カメラ散歩 ⑪～⑫
- 求人募集案内 ⑬
- 各種お知らせ ⑭～

七月十四日に開幕した“ナイスふくろ”は、百万人以上の入場者を数え九月三日に閉幕しました。当町でも、バザール館にコシヒカリとレンコンを中心とした常設展示を行つたほか、八月五日にはイベントホールで池之島郷土芸能保存会と中野東神楽伶人会の皆さんから、それぞれの地区に伝わる神楽舞を披露していただきました。また、八月二十六日と九月二日には、バザール館内において上通農協さんよりレンコン五百本の無償配布をしていただきましたなど大いに「中之島町」をPRしていただきました。

“ナイスふくろ”で町をPR

今月の納税 国民年金第6期

休日在宅
当番医の
お知らせ

月/日	内科 医 (電話番号)	外科 医 (電話番号)
9/15	星野(今町)医院 (☎66-2103)	寺師 医院 (☎62-0137)
9/17	杏仁堂 医院 (☎62-0123)	石川 医院 (☎66-2440)
9/23	霜鳥 医院 (☎62-0579)	佐々木 医院 (☎62-2357)
9/24	小林 医院 (☎62-0562)	金井 医院 (☎62-0116)
10/1	堀 医院 (☎66-2133)	寺師 医院 (☎62-0137)
10/8	田崎 医院 (☎62-1122)	石川 医院 (☎66-2140)
10/10	富田 医院 (☎66-2226)	佐々木 医院 (☎62-2357)
10/15	星野(見附)医院 (☎62-0998)	金井 医院 (☎62-0116)

*診療時間は、内科・外科とも午前9時から午後5時までです。

人口の動き

8月末日現在・(前月比)・[前年比]	
人口	12,295人 (-2) [+170]
男	5,999人 (-1) [+ 71]
女	6,296人 (-1) [+ 99]
世帯数	2,552戸 (-1) [+ 50]

また15日は信条小学校において
「郷土芸能発表会」を開催します。

今年もやります!
ジャンボオニギリ
レンコン千本無償配布

10月14日(土)・15日(日)
(産業まつり)

コシヒカリとレンコン
ふれあい中之島

但し14日は
上通農協のみ

〈町内交通事故発生状況〉

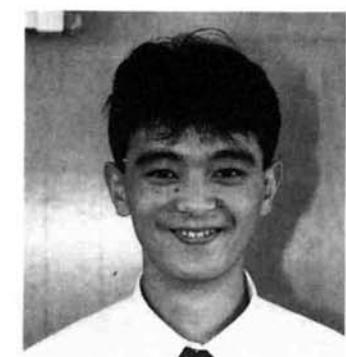
区分 年	件 数 8月中 累計	死 者		傷 者	
		8月中 累計	8月中 累計	8月中 累計	8月中 累計
平成元年	3 15	1 1	2 14		
昭和63年	2 29	0 4	2 33		
比較増減	+1 -14 +1 -3 0 -19				

死亡事故ゼロ 連続31日(9/8現在)

- 消防車・救急車の要請は☎119
- 無憂苑斎場の申込みは与板郷消防署 ☎0258-72-2572

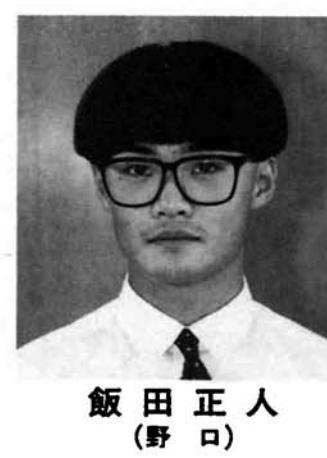


羽賀陽子
(中之島)



佐々木守
(小沼新田)

- ①二十歳になつた実感はそれほど無い。
- ②今のところ特にない。
- ③静かで自然も多くて良いが、若者の遊べる所がない。
- ④公共施設の充実と道路整備。
- ⑤好きなことに熱中している時。
- ⑥二十八歳。活発で明るい女性。



飯田正口
(野口)



周防秀孝
(中条)

- ①いつの間にこんなところまで来ただろう。
- ②自分の限界に挑戦したい。
- ③のどかなところはいいけれど、体面を気にしているのは良くないと思つ。
- ④米以外に何かインパクトのあるものが欲しい。
- ⑤いま探しています。
- ⑥まあ、そのうちに。



両田幸子
(西高山新田)

- ④レジヤー施設をもっと増やして、活気のあるまちづくりをしてほしい。
- ⑤一日一日を楽しく過ごすことです。
- ⑥遅くても二十五、六歳迄には、一緒にいて楽しく、心が落着く人。

- ①大人として認められただけど、ほとんど実感がない。
- ②今しかできないことをしていきたい。
- ③自然環境には恵まれているけど、子供から大人まで利用できる公共施設が少ない。
- ④もつと華やかな活気のある町になつてもらいたい。
- ⑤いろんな人に出会い、いろんなことに挑戦して楽しく過ごすこと。
- ⑥二人で生活できるならいつでも一緒にいて楽しく。



浜田幸代
(中野西)

- ①今までと全く変わりませんが、成人式に出ることによって実感します。
- ②今しかできない事をやりたいです。
- ③自然環境には恵まれていますが、交通の便が悪いと思います。
- ④いろいろな面で大きな町になつて欲しいです。
- ⑤仕事を通して、いろんな人に出会えることです。
- ⑥できるだけ早く……。タイプは器が大きく尊敬できる人。

- ④悪い点は、農家を中心とした税金の取り方。良い点は、自然環境が素晴らしいと思う。
- ⑤今年、全日本銃剣道青少年大会で五位(団体)を。来年は、三位を目標に頑張りたい。
- ⑥二十八歳。明るく健康的な人。

いですね。

- ①実感はないが、今日まで私を慈しみ育てくれた両親に感謝したい。
- ②一人前の人物と言える様、責任ある行動をとること。
- ③自然環境には恵まれているが、皆で利用できる公共施設が少ないと感じます。
- ④豊かな自然を大切に、いつまでも若さのあふれる町であることを望みます。
- ⑤人との出会いを大切に、自分の一生を悔いのない様に生きること。
- ⑥自然に任せたいが、二十五歳までには……。包容力のある人と。

本年度成人となられた方は総数百四十七名(男性八十七名、女性六十名)で、当日はその八十一パーセントにあたる百十九名が出席しました。町長、議長、教育委員長のお祝いの言葉の後、成人を代表して大倉宏一さんと加藤晴美さんにより力強く誓いの言葉が述べられ、その後CMS日本カウンセリングセンター主宰の藤本礼子

氏による「よりよく生きるために考え方」と演題とした記念講演が行われました。会場は、久しぶりの再会とあってかお互いの近況や昔話に花が咲き、お互いの成長ぶりに感心したり驚いたりと終始、若者達の楽しそうな雰囲気につづまれていました。

また、今回新成人となられた方々にいくつか質問をしてみましたので、新成人の横顔の一部とし皆さんに紹介してみたいと思います。

- ①成人となられた今の気持ちは?
- ②成人となって、まず実行したいことは?
- ③あなた見た中之島の良さと悪さについて
- ④これからの中之島に望むこと
- ⑤あなたの生きがいとはどんなことでありますか?
- ⑥あなたの結婚目標年齢と理想のタイバは?



野本敏和
(島田)

祝
成
人

- ①特がない。
- ②気のあつた仲間と、バイクでどこか遠くへ行ってみたい。
- ③田んぼに囲まれた田舎っていう感じが良いと思う。
- ④自然を大切にしてほしい。
- ⑤自由気ままに生きること。
- ⑥適当な時に、明るく家庭的な人と。

- ①まだ学生なので実感はわきません。
- ②年齢だけでなく、中身も大人になります。
- ③人間性豊かになりたい。
- ④自然に恵まれており、落ち着けると
- ⑤適当な時に、明るく家庭的な人と。
- ⑥自然に恵まれており、落ち着けると



小林孝子
(中条新田)

東

大 関	
中条第一 原 ミサ (94)	真野代新田 深谷 弥平 (95)



中野中 小川キク(100)

横綱 蒙御免

西

大 関	
島田 中島リク (94)	吉田ヨセ (96)



中条新田 第二 吉田俊策 (93)

中之島町 長寿者番付

行司

(年齢は九月一日現在・敬称略)

横綱 関脇

大 保	
高野 大竹 塩入 結	佐藤喜傳治 (91)

小 保	
丸山 重高	河内 佐藤喜傳治 (91)

中 条	
大 保	中条第一 中条第二

前 宮	
大 保	宮内丁

中興野	
大 保	宮内丁

小 関 脇	
坂田 石高喜源治 (90)	大竹 大竹結 (90)

前 宮	
大 保	宮内丁

中之島第五	
鶴ヶ曾根	横山

中之島第六	
中村 古川	金田

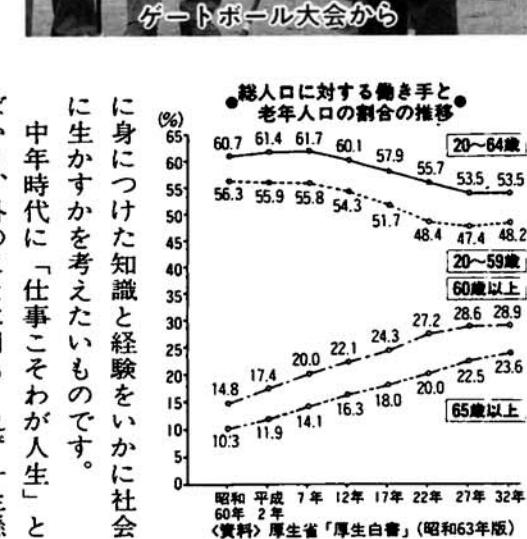
中之島第七	
佐藤 本間	坂口 高橋

中之島第一	
中条第一	中条第二

中之島第二	
中条第一	中条第二

中之島第三	
中条第一	中条第二

中之島第四	
中条第一	中条第二

いつまでも
お元気で

明治三十七年九月十五日以前に生れた満八十五歳以上の方を対象に「中之島町長寿番付（次ページ）」を作りましたのでご覧になつてください。また男性の最長寿者には、深谷弥平さん（真野代新田・九十五歳）がなら百歳を迎えるました。

これからも、皆さん元気で記録を更新していただきたいと思います。なお、今年の満八十五歳以上の方は、昨年より二十名増の百三十九名で、その年齢別、男女別の内訳は次のとおりです。

明治三十七年九月十五日以前に生れた満八十五歳以上の方を対象に「中之島町長寿番付（次ページ）」を作りましたのでご覧になつてください。また男性の最長寿者には、深谷弥平さん（真野代新田・九十五歳）がなら百歳を迎えるました。

高齢化が進む中之島

六十五歳以上のお年寄りが、総人口の七パーセントを超えると、その国は「高齢化した社会」といわれます。すでに我が国では昭和四十五年にこのラインを突破し、平成二年には総人口の十一・九パーセント、約百人に二人が六十五歳以上のお年寄りになるものと考えられます。

さらに当町においては、平成元年四月一日における六十五歳以上のお年寄りの数をみてみると千七百八十九名となりの数をみてみると千七百八十九名となり、七人に一人の割合となつており、全国平均を上回るペースで高齢化が進んでいます。

日本人の平均寿命は、昭和六十二年で男子七十五・六歳、女子八十一・四歳と、世界最高の水準です。六十歳を定年とすると、男子で十数年、女子で約二十年の平均余命があります。人生五十年時代には考えられなかつたことです。
長い老後を充実したものにするには、もはや「余生」といつた人生五十年時代の考え方・意識は通用しません。

「とか、「年がいもなく」などといふ言葉にとらわれるのは、自分人生にとつてマイナスです。そうした年齢による「偏見」を捨てて、これまで命働いてきて、定年後、長い老後を目指して途方に暮れる……こんなはげなくもありません。

粗大ゴミ」とか、「産業廃棄物

えなくもありません。

チヤー・ショックにとまどつて、家庭や地域でなすすべもなく立ち往生している男たちを指すのです。

今こそ、人生八十年型への意識の転換が必要です。

これまで途方に暮れる……こんなはげなくもありません。

昨年より二十名増の百三十九名で、その年齢別、男女別の内訳は次のとおりです。

区分	男 (人)	女 (人)	計 (人)
百 歳	一	一	二
九十九歳	三	三	六
九十八歳	七	九	十四
八十九歳	八	十	十五
八十八歳	六	九	十五
八十七歳	八	十二	二十
八十六歳	七	九	十五
八十五歳	八	十五	三十五
八十四歳	八	十五	三十五
九十三歳	三	三	六
九十二歳	三	三	六
九十一歳	三	三	六
九十年	三	三	六
九十九歳	三	三	六
九十八歳	三	三	六
九十七歳	三	三	六
九十六歳	三	三	六
九十五歳	一	一	二
九十四歳	一	一	二
九十三歳	一	一	二
九十二歳	一	一	二
九十一歳	一	一	二
九十年	一	一	二
九十九歳	一	一	二
九十八歳	一	一	二
九十七歳	一	一	二
九十六歳	一	一	二
九十五歳	一	一	二
九十四歳	一	一	二
九十三歳	一	一	二
九十二歳	一	一	二
九十一歳	一	一	二
九十年	一	一	二
九十九歳	一	一	二
九十八歳	一	一	二
九十七歳	一	一	二
九十六歳	一	一	二
九十五歳	一	一	二
九十四歳	一	一	二
九十三歳	一	一	二
九十二歳	一	一	二
九十一歳	一	一	二
九十年	一	一	二
九十九歳	一	一	二
九十八歳	一	一	二
九十七歳	一	一	二
九十六歳	一	一	二
九十五歳	一	一	二
九十四歳	一	一	二
九十三歳	一	一	二
九十二歳	一	一	二
九十一歳	一	一	二
九十年	一	一	二
九十九歳	一		

第七回(臨時)町議会から

中之島町農村環境改善センター工事請負契約の締結について可決

契約の相手方／小柳建設株式会社

第七回町議会(臨時会)が八月二十日に開催され、農村環境改善センターの工事請負契約の締結についてが審議され、原案どおり可決されました。

主な内容は、次のとおりです。

工事請負契約の締結について

中之島町農村環境改善センター新築本体工事

・契約の方法／随意契約

・契約の金額

一億八千七百九十七万五千円

小柳嘉明さん

県農業会議会長表彰

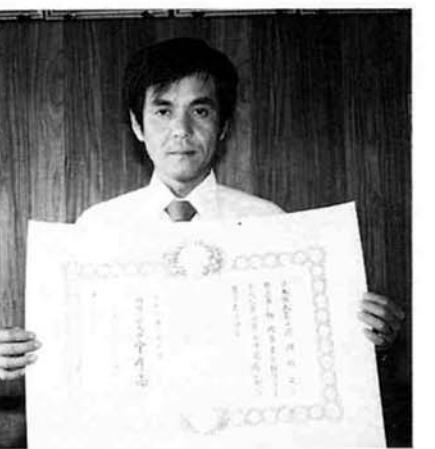
このたび、小柳嘉明さん(中条新田第一)が新潟県農業会議会長表彰を受賞されました。

小柳さんは、十年間の永きにわたり農業委員として、農業の発展と農業者の地位向上に尽力された功績が認められ、このたびの受賞となつたものです。受賞をお祝いするとともに益々のご活躍をお祈りいたします。



(6)

第193号 広報なかのしま 平成元年9月14日



故 河内祐久さん

故河内祐久さん(元村議會議員) 勲六等端宝章

今年七月五日、七十五歳で逝去された元村議會議員の河内祐久さん(興野)に、このたび地方自治功労者として勲

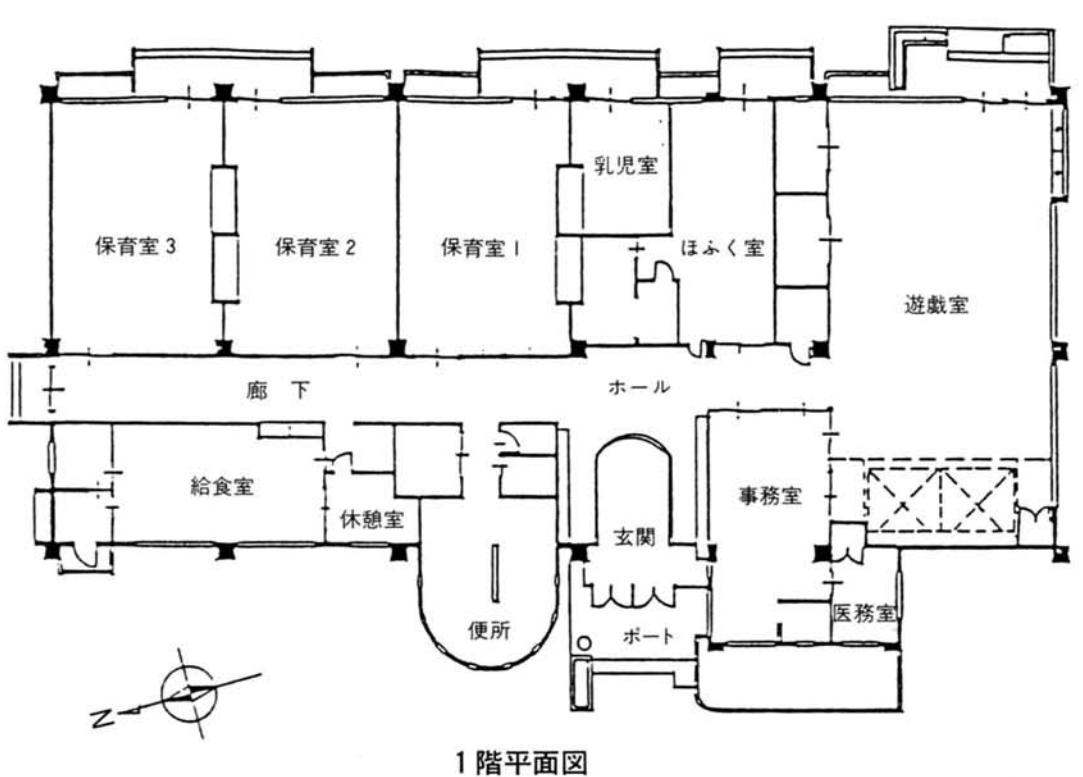
六等端宝章が贈られ、去る八月十二日、権山町長からご遺族に伝達されました。河内祐久さんは、昭和三十五年五月に村議会議員に初当選されて以来、連続三期十二年にわたり議会活動を通じて地方自治に貢献されたもので、この間、財務委員、土木厚生副委員長、産業委員、農業委員の公職を務められました。

また、旧中野農業協同組合長、中之島村農業協同組合常務理事など長年団体の役員としても活躍されました。故人の叙勲をお祝いするとともに、謹んでご冥福をお祈りいたします。

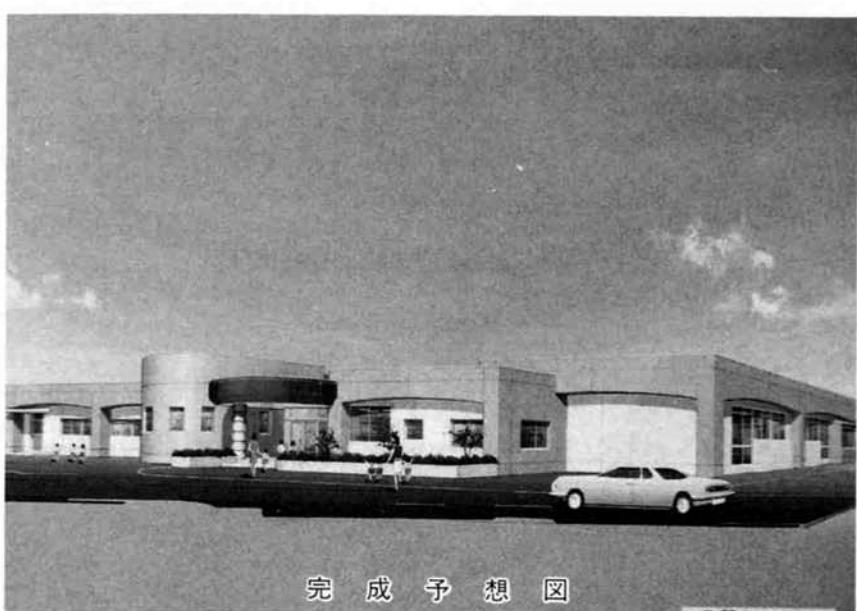
投票日は10月29日(日)
投票場所 中之島町役場
選挙人名簿の基準日・登録日 十月二十三日(月)
選挙人名簿の総覧期間 十月二十四日～二十六日(三日間)
告示日 十月二十四日(火)
投票日 十月二十九日(日)
選挙に関する問い合わせは、中之島町選挙管理委員会へ(交一三〇三)

(7)

第193号 広報なかのしま 平成元年9月14日



1階平面図



完成予想図

上通保育所改築工事に着手

— 来春二月末に完成予定 —

新しい上通保育所の建設が始まりました。

現在、上通保育所には六十九名の児童が入所していますが、建物の老朽化が進んでいるうえに、近年の宅地造成の影響をうけ児童数が激増し、現状の規模では保育需要に対応できない状況になってしまった。

新しい保育所は、鉄筋コンクリート造り平屋建てで定員九十名、建築工事費一億四千八百万円をかけ来年二月いっぱい完成する予定です。

子供達に快適な環境を

新しい保育所の設計上の特徴を紹介します。

幼児の快適な生活環境

幼児の活動スペースを東南面に設け、幅広い開口部や天窓で採光、通風を十分取り入れ、心身の健康的な成長に役立っています。

幼児管理しやすい間取り

幼児教育は、目が離せない部分がある為、管理部門は、玄関及び遊戲室、乳児室等の見通しの良い場所に設置し、またトイレも円形にして、活動上、安全上、行き届いた指導が可能な様に考慮してあります。

幼児活動部門とサービス等他部門の分離

幼児スペースの動線と自動車等のサービス部門の動線を完全に分離することによって、通園や幼児の活動のうえで安全管理が十分できるよう配慮しております。

将来増築も十分可能

地域の将来性を考え、いつでも増築可能とし、しかも建築中でも保育所の運営や通園等に全く支障がないように配慮した設計になっています。

カメラ散歩

76.5キロ ジャンボカボチャがとれたぞ

中之島灯ろう押し合い

下沼新田で子供みこし

さわやかな汗 早朝マラソン

八月十三日、中之島中学校において

すつかり夏の行事として定着した早朝

マラソンが開催されました。

今回も、小中学生や親子ランナー、

青年ランナーから熟年ランナーまで総

勢百六十名程が参加。

早朝のさわやかな空気を吸いながら

二キロ、三キロ、五キロのそれぞれの

コースを走りました。

来年は、あなたも参加してみません



八月二十七日、下沼新田地区の秋祭りに地区の青年有志による初めての子供みこしが登場し、祭りの雰囲気を盛り上げました。

始めてのみこし担ぎとあってか子供達は大はしゃぎ。沿道の家々で御祝儀をもらつたびに雲り空を吹き飛ばすかのように大きな声で「ワッショイ、ワッショイ」とみこしを担ぎあげていました。沿道の見物の人達も、子供達の晴れ姿に声を掛けたり、カメラを向けていたりと地区民一体となつて祭りを楽しんでいました。



池之島の九山与七さん宅でとれたカボチャは、なんと七十六・五キログラムもある超特大カボチャ。懐念ながら、"ナイスふーど新潟'89"に出展されていた八十三キロには若干負けてしまいましたが、それでも初挑戦でこれだけのものができればなかなかのもの。来年は、今年よりさらに大きくなるジャパンボニギリならぬジャンボカボチヤを作つて産業まつりに出演したいとのこと。

ちなみに、隣の小さいカボチヤでも三十二キロもあるとのことです。



八月二十五日、中之島地区で恒例の灯ろう押し合いが行われました。町のメインストリートである旧国道を封鎖して行われるこの行事ですが、毎年、趣好を凝らした七基の灯ろうが、練り歩く様は、まさに壯觀といえます。また、今年は新たに民謡流しも行われ、祭りに花を添えました。



八月二十七日、下沼新田地区の秋祭りに地区の青年有志による初めての子供みこしが登場し、祭りの雰囲気を盛り上げました。

民謡の夕べ

八月十九日、役場前駐車場において、中之島町芸能協会が主催する民謡の夕べが開催されました。

夜七時に始まった踊りの輪も、時間をおぼごとに飛び入りの参加者が増え、二重三重と大きくふくらみ、会場を埋めた参加者たちは、夏の一夜を踊りで楽しみました。

ミニバスケットボール

優勝 フェアリーズ
準優勝 中野若葉A
第三位 とつこう野郎
レッドピッキ



献血表彰

敬賛 上通青葉
第十七回町長旗争奪社会人野球大会
「Aリーグ」
優勝 ジャパンクラブ 準優勝 盟友
クラブ 第三位 中之島ジャガーズ

Cリーグ

優勝 下沼エンジニアリング 準優勝 双葉バイ
ルーム 第三位 新道クラブ シャーズ
通コエーズ 第三位 中之島町役場

Dリーグ

優勝 五親会 準優勝 中野イースタ
ーズ 第三位 藤山スターズ
町野球連盟杯争奪トーナメント大会
優勝 盟友クラブ 準優勝 大曲戸セ
レクターズ 第三位 中之島ジャガ
ズ、中野イースターズ

銀色有功章

(三十四回)
石川節子さん
(中之島第一)
羽賀良助さん
(中西)



三条保健所・痴呆老人デイケア事業 「ちくば会」開催のお知らせ

町では、今月より来年2月までの間、月2回のペースで、三条保健所、町社会福祉協議会及びその他の地域組織等の協力により、在宅痴呆性老人等を対象にしたデイケアを実施します。

この事業は、痴呆症状の軽減と心身の機能回復を図り、日常生活によりよく対応できるようにすることと、併せて家族の介護負担を軽減するとともに、痴呆性老人の地域ケア体制の組織化及び啓発をすすめることを目的としたものです。

詳しいことは、町役場保健衛生課へお尋ねください。



大会結果報告

第十八回中之島少年球技大会

野球
優勝 復活ヨツチャンズ
準優勝 中野若葉A
第三位 上通ウイングス

飲食店を営んでいる皆様へ

平成元年商業統計調査・十月一日現在で実施

通産業者では、平成元年十月一日現在で「商業統計調査(一般飲食店)」を実施します。

この調査は、バー、酒場等を除く一般飲食店を対象に実施されるもので、我が国飲食店の構造および販売活動の実態を明らかにする唯一の重要な調査です。

対象となる事業所へは後日、調査員

が調査票を持ってお伺いしますので、ご協力をお願いします。

なお、当町(全域)における調査員は、石橋亮助さん(中之島第二)です。

○中之島町の飲食店

は、石橋亮助さん(中之島第二)です。

新潟県農業大学校 平成一年度入校生募集

地形測量に ご協力を

下水道事業に
ご理解を

国民年金の保険料は
納めましたか!!



第193号 広報なかのしま 平成元年9月14日

新潟県農業大学校では、平成二年度の入校生を募集しています。
▽募集人員
・総合農業科二十五人。畜業科五人
・園芸科二十人。畜産科十五人
▽修業年限
二カ年

▽出願資格
高等学校卒業者(平成二年三月卒業見込みを含む)又はこれと同等以上の学力があると認められるものでおおむね二十五歳以下の者

※詳しくは新潟県農業大学校まで

(020-2561-7213-144)

県と町では、平成元年九月から平成二年にかけて、町市街化区域の国土基盤の修正作業を行います。この地区には家屋などの正確な形状を描くため、現地における地形測量の際、みなさんの敷地内に立ち入りさせていただくことがありますので、ご協力ををお願いします。

なお、測量従事者は県知事発行の「身分証明書」を携帯しています。不審な点は、県都市計画課(020-2561-3418)または役場企画課へご連絡ください。



第29回 全国下水道促進デー

年金
コーナー

国民年金の保険料はもう納められましたか。納め忘れないかどうか、もう一度お調べください。

基礎年金だけでなく、万一、不慮の事故にあった場合、受けられるはずの障害基礎年金や遺族年金が受けられなくなることもあります。

このようなことにならないよう、保険料は必ず納期限までに役場の窓口や銀行、農協などで納めましょう。保険料を役場の窓口までに納めに行くことが面倒な人は、銀行の口座引き

落しや、地区の納税組織を通じて納める方法もありますので役場の年金係でご相談ください。

三条保健所テレホンサービス 「ふれ愛健康ダイヤル」のご案内

三条保健所では、地域住民が知りたい保健および生活環境に関する情報を手軽に得られるよう、テレフォンサービス「ふれ愛健康ダイヤル」を実施することになりました。

手軽にご利用ください。
△利用時間
月～金曜 午後五時三十分から明朝
土・日曜 午前八時三十分
午前八時三十分

△その他
勤務時間内の電話による健康相談も受け付けています。(番号同じ)

(第一・三土曜は午後〇時三十分～)
△電話番号 〇二五六一三四一八九〇八
△内容 八月～十一月分
月・浄化槽の上手な使い方
火・赤ちゃんは見てます聞いてます
木・危ないシンナー遊び
金土日・ポケ予防の日常生活

「わがむらわがまち自慢の逸品まつり」
開催のお知らせ

近年、「村おこし」「一村一品運動」と名付けられた地域活性化のための特産品づくりが全国的に活発化しており、新潟県においても市町村・商工団体・農協などが、さまざまな取組みを行っています。

それらの活動を支援し、新しい特産品の販路開拓を図るため、県主催で「わがむらわがまち自慢の逸品まつり」が

開催されます。
県内各地域の市町村からバラエティに富んだ特産品が展示即売されるほか、特産品の手づくり実演、特産品プレゼンツ、県下のミス大集合など楽しいイベントが盛りだくさん予定されています。

▼会期／9月21日(木)～26日(火)
会場／新潟市 大和新潟店

新潟県史刊行の御案内 一領布中一

新潟県が、立県百年の記念事業として、昭和51年度から編さんを進めている「新潟県史」は、今春、別編2巻を刊行したことにより、いよいよ最終段階を迎えました。

今春刊行の「別編1年表・索引」は、既刊の通史編9巻の利用の便を図るために、通史編9巻に記載された重要事項を、年代順に配列した年表と50音順に並べた索引、および総目次を1巻に収録しました。

「別編2資料所在目録」は、県内外の諸家・諸機関に所蔵されている県史関係資料の概要を、市町村・都道府県別にまとめたものです。

県史編さん事業は、平成2年度に県史の普及版ともいべき「県史概説」(仮称)を刊行して終了します。

既刊の資料編・通史編・別編ともまだ在庫があります。多くの皆様に御購読をお勧めします。

△昭和63年度刊行巻の領布価格

・別編1 年表・索引 3,700円
・別編2 資料所在目録 4,400円

△既刊の通史編・資料編・別編の領布価格

・通史編1～9 3,600円～3,700円
・資料編1～24 3,600円～5,500円

・別編3 人物編 4,800円

(いずれも分売可・送料別)

△申込み先 〒950 新潟市新光町4番地1
新潟県編務部県史編さん室(025-285-5511)

△申込み方法

官製ハガキに住所・氏名・購入巻名・冊数・公私用別・電話番号などを記入して、お申し込みください。各巻の概要を記したパンフレットがあります。御希望の方は御請求ください。

「建築なんでも相談会」(無料) を開催します

住宅等の新築、増改築を考えているみなさん。建築に際して的一般知識や疑問点、あるいは建築後の困りごとについて悩んでいませんか?

県建築士会三南支部見附ブロックでは、そんなみなさんの期待に応え、下記により「建築なんでも相談会」を開催いたします。

相談は無料ですので、みなさんお説明あわせのうえ御来場ください。

○日時・場所

9月17日(日) 10月22日(日) 午前9:00～12:00
両日とも見附中央公民館

10月8日(日) 今町公民館
主催・新潟県建築士会三南支部見附ブロック

